



2008年2月13日

Press Release / No.14

HIDA OFFICE / HIDA OMOTESANDO

HIDA, “Arcus”(アークス)チェアを発表

HIDA 初、ウォルナットを使用した新作モデル登場

飛騨産業株式会社(本社:岐阜県高山市、社長:岡田賛三)は2月7日、自社の家具ブランド、HIDAに新作モデル、“Arcus”(アークス)チェアを追加しました。当面は旗艦店であるHIDA OMOTESANDOのみでチェアを販売、現在開発中のテーブルの完成と共に、本年9月をめどに全国販売予定です。

本年2月、HIDA OMOTESANDOの2周年を記念し、初の新モデルが登場しました。デザインは今までのHIDAシリーズ同様、エンツォ・マーリ氏が担当。今回の新作チェア開発は、HIDAのコアコンセプトの一つである、『日本固有の香り』にフォーカスしました。モチーフに選んだものは、和弓です。

世界に類を見ない美しい形の日本の弓。日本人は古来より弓を神聖なものとして崇め、狩猟や戦いの道具としての他、祭事用の神器や武道の精神を鍛錬するものとしても活用してきました。“Arcus”とはラテン語で「弓」の意味。日本古来の造形美に深い尊敬の念を寄せてきたマーリ氏は、“Arcus”に、日本人の精神性を表す和弓を重ね合わせています。おのずと美しい所作を思い起こさせる端正なフォルム。凜とした曲線は座り心地の良さを実現するためにも重要な役割を果たしています。矢を放たれる前の張り詰めた美しさがそのまま弓の本質を語る様に、“Arcus”もチェアとしての究極の用の美を表しています。

格調高いフォルムを極めるため、今回はHIDA初、ウォルナットを使用。ライフスタイルに品格を与えるチェアが完成しました。HIDAの新しいヴァリエーションとしてお楽しみ下さい。

【商品スペック】

サイズ: W440 D515 H820 SH445 mm / 素材: ウォルナット、牛革 / 小売価格: 84,000円(税込)

【HIDAについて】

イタリアを代表する工業デザイナー、エンツォ・マーリ氏と日本の老舗木工家具メーカー、飛騨産業株式会社(1920年創業)とのコラボレーションにより2005年に誕生した家具ブランド。2007年5月、ニューヨーク国際現代家具見本市(ICFF)にて、エディターズ・アワード「クラフツマンシップ部門」を受賞。

飛騨産業は2007年、経済産業省より国産杉活用の取り組みが評価され、HIDA等の開発事業が「地域産業資源活用事業」に認定。同年、農林水産省からも「木づかい運動感謝状」を受賞する。

【リリースに関するお問い合わせ】

HIDA OFFICE 担当: 中嶋、中村

tel: 03-5785-1200 / fax: 03-5785-1295 / e-mail: office@em-hida.jp / URL: www.em-hida.jp